

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和4年 10月 20日

事業所名 てらびあぼけっと東川口教室

保護者等数(児童数) 43

回収数 31

割合 72%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	27件	件	件	1件	・広く良いと思う	・大部屋の使い方を工夫する ・各部屋の整理整頓を徹底する
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	28件	1件	件	2件	・先生によっては慣れていない様子も見える ・どの先生が担当しても変わらず活動できている	・研修やSVを活用し、各職員の知識・技術向上を目指す
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	30件	件	件	1件		・掲示物等を再確認し、改善に努める
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	31件	件	件	件	・おもちゃや絵本が多い ・コロナで縮小中の小集団活動が早く復活するとよい	・玄関や水回り等、目立たない箇所の汚れにも気を配る
適切な 支援の 提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	30件	1件	件	件	・ニーズに対応していただけて嬉しい ・先生から見て必要だと思われる課題も入れてほしい ・子どもの成長と共にニーズが変わるので定期的な面談が必要だと思う	・カンファや原案確認の際、積極的に意見を述べる
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	26件	1件	1件	3件	・親からではなく教室発信で他機関と積極的に繋がってほしい ・地域支援がない	・わかりやすい内容を心がける ・ニーズだけでなくこちらの見解も提案する
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	31件	件	件	件		・計画を基にプログラムを構成する
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	25件	2件	件	4件		・他のセラピストや児童のセラピーも参考にする
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6件	1件	13件	11件	・幼稚園等に行っていない子は障害のない子どもと交流する機会がないと思う ・コロナのため園訪問はやっていないと言われた(電話はOK)	
保護者 への 説明等	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	29件	2件	件	件		・引き続き丁寧な説明を心がける
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	26件	2件	件	3件		・例を提示したり言葉を言い換えてわかりやすい説明をする
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	16件	3件	8件	4件	・申し出れば相談する機会がもらえる	・要望がなくても提案を試みる
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	30件	件	1件	件	・お迎え時の5分間で伝えている	・FBを充実させる ・ノートは丁寧に記入する
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	25件	4件	1件	1件	・月に1回、事業所内相談を受けられる ・入ったばかりなのでわからない	・事業所内相談を積極的に案内する
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3件	3件	16件	9件	・保護者間の深い関わりは求めている ・現状のままで問題ない ・保護者同士の交流が少ない、保護者会がない ・セラピー見学が可能であれば見てみたい	・セラピー見学の希望には迅速に対応する
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	25件	3件	件	3件	・希望を伝えてから相談の機会まで時間があくと、相談したかった内容を忘れてしまうことがある ・対応されている時もあるが、そうでないこともあった	・事業所内相談や家庭連携を保護者に周知する ・希望をいただいたら直ちに対応する
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	29件	1件	件	1件	・基本的にお迎え時だけなので話せる時間が短いと思う ・次の人が待っていると気になり、焦ってしまう	・事業所内相談を積極的に案内する ・ノートをうまく活用する
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	29件	件	件	2件	・てらびあぼけっとよりで知ることができる	・ブログの更新頻度を上げる
19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	28件	件	件	3件		・ファイル等の取扱いにも注意する	
非常時 等の 対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	24件	3件	件	4件		・引き続きおたよりやブログで報告を行なう
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	27件	1件	件	3件		・引き続き定期的実施する
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	29件	1件	1件	件	・子どもの気分にもよるが、楽しみにはしていない様子 ・教室内では楽しく取り組んでいると聞いている	・すべての児童が「行きたい」と思える教室づくりを目指す
	23	事業所の支援に満足しているか	30件	1件	件	件	・他のお子さんとのやりとりの機会が増えると良いと思う ・個別の支援内容には満足している ・園や他事業所とも積極的に連携してほしい ・電話でもいいので園や他事業所と子どもの様子を共有してほしい ・コロナの事情はわかるが35分お迎えは早い気がする ・支援を受けてできるようになったことが多くあるので満足している ・小学校入学後も通える放デイがあると嬉しい	・日頃から保護者の声に耳を傾け、配慮する ・希望や申し入れには迅速に対応する ・職員同士の情報共有をしっかりと行なう

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和4年 10月 20日

事業所名 てらびあぼけっと東川口教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5件	2件	・大部屋ではマットで視界をコントロールしている ・大部屋を使用する児童に偏りがないよう配慮している ・年長児等はあえておもちゃの近くでセラピーを行なっている	・パーティション等の活用を検討する ・今の環境を活かせるよう支援内容を工夫する
	2 職員の配置数は適切であるか	7件	件	・職員を増員し、業務がうまく回るよう配置している ・1日3ケースにならないよう調整されている	・各職員の業務量や能力を把握する
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	7件	件	・視覚でわかりやすいものをつくっている ・ドアに手を挟まないようカバーをしている	・4人利用の際は特に配慮する ・設備点検を実施する
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	6件	1件	・毎日掃除を行なっている ・おもちゃは教材は時間毎に除菌している	・細かい箇所まで定期的に確認する ・部屋によっては暑いため、改善を検討する ・虫対策の徹底(特に夏)
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	7件	件	・3ヶ月毎に目標を決め、各自頑張っている	・情報共有や話し合いの時間を確保する
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7件	件	・保護者評価は毎年実施している ・アンケートやモニタリング等、保護者の意見を聞く機会を設けている	・保護者評価を真摯に受け止める ・改善できることはすぐに取り組む
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6件	1件	・毎年実施している ・評価表をHPで公表している	・公表後はおたより等でURLを告知する
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	7件	件	・未実施	・今後実施を検討する
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7件	件	・月に1回、本部のSVを受けている ・SVの内容を全職員で共有している ・本部のワークショップに参加している ・外部研修に参加している	・外部研修を積極的に活用し、幅広い知識を得る ・ビジネスマナー等、一般的な研修も実施したい
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	7件	件	・モニタリング等、定期的にも実施している ・半年毎のモニタリングのほか、必要に応じて事業所内相談を行なっている	・客観的な視点を持つよう心がける
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	7件	件	・てらびあ本部のツールを活用している	
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	7件	件	・ガイドラインを遵守している	
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	7件	件	・担当同士で保護者のニーズについて話し合っている	・支援計画の確認・把握に努める
	14 活動プログラムの立案をチームで行っている	7件	件	・担当間の情報共有に努めている	・隙間時間を活用し、意見交換ができる機会を増やす
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7件	件	・児童に応じて話し合っている	・担当職員以外の意見も参考にする
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	7件	件	・保護者のニーズも取り入れている	・小集団活動の充実化を図る
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5件	2件	・メモ等に残し、共有している ・必要なことは確認している ・ファイルやメモはわかりやすく書くよう努めている	・十分な時間を取りにくいのが課題
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5件	2件	・気になる点は直接確認するかメモに残している	同上
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7件	件	・毎回記録をつけている	・記入ミスや記入漏れを減らすよう努める
20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	7件	件	・更新前には必ず実施している	・必要に応じて適宜実施する	

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4件	2件		
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	5件	1件		・全ての機関を把握し、どのように連携できるかを知りたい
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	3件	件	・該当児童なし	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	3件	件	・該当児童なし	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	7件	件	・幼稚園や保育園での様子を共有し、できるだけ同じ形で進められるよう努めている	・まずは家庭連携での園訪問を増やしたい
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	件	6件		
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4件	2件	・自治体通知の研修にはできるだけ参加している	・民間や有料研修への参加も検討する
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	1件	6件		
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	件	7件		・機会があれば参加したい
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7件	件	・ノートやFB、事業所内相談を活用している	・事業所内相談を増やす
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	4件	3件	・FBの際に確認している	・要望がなくても提案を試みる
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6件	件	・契約時に説明している	・引き続き丁寧な説明を心がける
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	7件	件	・初回時に計画の説明をし、同意を得ている	・保護者の気持ちに寄り添い、わかりやすい説明を心がける ・質問にはすぐに答えられるよう知識を深める
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7件	件	・必要な場合は事業所内相談を提案している	・事業所内相談やモニタリングを活用する
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	件	6件		・何らかの形で保護者同士の繋がりをつくりたい ・保護者会の企画検討をする
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	7件	件	・必要な場合は事業所内相談を提案している	・事業所内相談や家庭連携を保護者に周知する ・希望をいただいたら直ちに対応する
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	7件	件	・てらほげだよりを発行している	・ブログの更新頻度を上げる
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	7件	件	・配慮している	・ファイル等の取扱いにも注意する
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7件	件	・環境や教材を工夫している(対児童)	・ノートは丁寧に記入する ・伝え方や言葉づかいに気を付ける
非常時等の対応	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	2件	5件		
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	7件	件	・避難訓練の際にマニュアルを確認している ・コロナ対策を徹底している	・各マニュアルの研修を実施したい ・感染症対策と支援の充実を両立することが課題
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7件	件	・消火訓練や通報訓練も行なっている ・避難場所まで実際に歩いた	・教室周辺の環境を知る(危険な場所等ないか)
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	6件	1件	・契約時にヒアリングしている	・定期的な確認も必要
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	6件	1件	・該当児童なし	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7件	件	・終礼時に全体で共有している	・危険な瞬間、場所、状況を各職員が把握する
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7件	件	・年に一度実施している	・研修内容が毎年同じにならないよう工夫したい
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	7件	件	・契約時に説明している	・全職員が理解し、意識を高める